



2022/4/20

報道関係各位、

インクル Tech(インクルテック)で社会課題を解決する  
株式会社 Lean on Me

## 障がい福祉に特化した e ラーニング「Special Learning」に 研修の提供・受講をサポートする新機能が登場！

～「研修計画機能」で支援の質を高める人材育成を実現～

インクル Tech※(インクルテック)で社会課題を解決する株式会社 Lean on Me(リーンオンミー、本社：大阪府高槻市、代表取締役：志村駿介)は、障がい福祉サービス事業所様や、障がい者を雇用されている企業様に提供している、障がい福祉専用 e ラーニング「Special Learning(スペシャルラーニング)」にて、お客様のご要望にお応えし、管理者の人材育成計画の策定・実施をサポートする「研修計画機能」をリリースいたしました。

※インクル Tech とは、インクルージョン(Inclusion)とテクノロジー(Technology)を組み合わせた造語で、SDGs に関心が高まる今、ソーシャルな課題の中でも、多様性の包摂を実現するテクノロジーを意味しております。

### ■お客様の声から生まれた新機能、「研修計画」

障がい福祉の現場では、慢性的に人材確保が難しい状況や、コロナ禍での運営に加え、令和 4 年度からは虐待防止の推進により研修実施の義務化等がスタートしました。ご利用者様への支援の質を維持・向上させるためには人材育成が最重要課題とされる中、管理者の皆様は日々多忙な業務の中で研修計画を練る必要があります。そんなお客様からの声を受けて、**Special Learning** に研修計画の策定から提供、管理までを円滑に進められる機能開発をいたしました。

### ◇Special Learning の特徴

Special Learning では、初心者からベテランの支援員の方までを対象とした幅広いテーマの、700 本以上に及ぶコンテンツを提供しており、それぞれの立場や学習のニーズに応じて視聴選択できることを特徴としています。1 本 3 分程度の短い動画をスキマ時間を活用して知識習得に活かしたり、「こんな時どうしたらいいんだろう」と支援の現場で困った際に調べてみたり、個人学習に優れたサービスになっております。

### ◇新たな「研修計画」機能のメリット

こうした豊富なコンテンツを、法人・事業所全体のキャリアアップ計画・研修計画に組み込みたいというニーズを受けて、管理者がスタッフのグループ学習に活用できるように開発されたのが「研修計画」機能です。

## 1)管理者がスタッフに研修視聴させたいコンテンツを自由に選定

多数のコンテンツの中から、例えば「新入職員研修(1日目)プログラム」計画を立て、新入社員へ必ず見してほしい、障がい福祉サービスの基本的な制度や、ご利用者様へのマナー・挨拶、といったコンテンツを自由に選択し、対象の学習者へ視聴を促すことが可能です。

どの階層の、誰に対して、どのコンテンツを視聴学習してもらうかを設定できるため、キャリアパス要件を踏まえた研修計画の策定にもこの機能を活用していただけます。



## 2)研修計画ごとにスタッフの学習状況の把握が可能

上記「新入職員研修(1日目)プログラム」の例では、対象の「新入職員」がそれぞれどの程度、研修動画を視聴完了したか、といった学習業況をひと目で確認することができます。それにより管理者が研修の進んでいないスタッフを把握し、指導にいかすことが可能です。

計画するだけでなく、「研修が実施できているか」まで確認することで、支援の改善につなげる知識の確実なインプットを図ります。

## 3)研修計画単位の学習者のレポート

研修活動を実際の支援の改善につなげるためには、学習者自らが、インプットした知識からどのようなことを学び、気づき、どのように支援の現場でいかしていきたいか等を振り返り、アウトプットすることが有効です。学習者が作成したレポート内容について、同一研修計画の対象分を一元把握することが可能です。受講内容の理解や定着の把握にお役立てください。

## ◇お客様の活用方法のご紹介

集合研修とは異なり、同じコンテンツを個人のペースで学習できるのが Special Learning のメリットです。一方で、集合学習のように管理者からのメッセージを一斉に伝達しづらいというイメージをお持ちになるかもしれません。こうした点を、研修計画機能の「説明文」欄を活用し、その研修の「目的」「目標」「(その研修のインプットを活かした後の)方向性」を受講者に確実に届けるようにご利用いただいています。

こちらは、機能が直感的にわかりやすく、マニュアル等を見ることなく操作・活用できる仕様となっているため、お客様自らで応用活用されている事例になります。

## ▼管理者の設定画面



No.	LP9	
研修計画	新入職員研修プログラム 1日目	
対象事業所	東京本社 大阪支社	
研修期間	2022年02月01日 ~ 2022年04月30日	
説明文	<p>入職おめでとうございます！ 初めて福祉に関わる人もベテランの方も、この期間は改めて「基礎」や「重要なポイント」を学んでいきましょう。</p> <p>自分が支援に困らない、利用者さんに</p>	
背景画像		
公開状態	公開中	
研修動画リスト		
No. ↓	カテゴリ名	コンテンツ名
SL1-1	障がい福祉のための基礎マナー研修	社会との関わりは挨拶
SL1-2	障がい福祉のための基礎マナー研修	

## ◆スペシャルラーニングとは

社会福祉法人の職員様や、障がいのある方を積極的に雇用する一般企業の社員様を対象に、障がい者を支援するうえで必要となる知識をインターネット動画で学ぶことができるオンライン研修サービスです。

日常の支援でつまづいた時、自分がいま必要とする知識(コンテンツ)を自ら選択して学ぶ(視聴する)ことで、実際に適切な支援をおこなうことができるようにサポートします。

現在 47 都道府県 1,400 以上の事業所で導入いただき、約 40,000 人近くのユーザー数となります。



### 《スペシャルラーニングのテーマとコンテンツ例》

- 安全面(AEDの使い方・応急手当・防災マニュアル・移乗介助の仕方 など)
- 健康面(アセスメントシート・嘔吐処理・感染症予防・投薬管理 など)
- 権利面(基本的人権・障害者差別解消法・虐待の5類型・運営適正委員会 など)
- 提供価値面(支援者としての振る舞い・利用者さんとのコミュニケーション・支援者の役割 など)
- 組織面(障がい福祉サービスの特性・社会福祉法人の役割・障がい福祉に適した組織図 など)
- 権利擁護・虐待防止(社会福祉法人北摂杉の子会様とのコラボコンテンツ)
- 性的自立支援(一般社団法人ホワイトハンズ様とのコラボコンテンツ)
- 強度行動障がいのある方への支援(特定非営利活動法人自閉症 e サービス様とのコラボコンテンツ)



\*\*\*【豪華イベント開催決定】\*\*\*

### Special Learning Summit Spring (スペシャルラーニングサミットスプリング)

「教育についての再認識と ICT の活用」

松上利男氏・又村あおい氏など障がい福祉業界をリードする有識者を

一堂に集めたオンラインイベントを開催

・2022年5月12日(木)13:00 - 17:30 (オンライン開催)

・2022年5月17日(火)～ 2022年5月31日(火)(アーカイブ視聴)

お申し込み詳細情報は、こちらより。

<https://portal.special-learning.jp/summit/2022spring>

障がい福祉の未来を考える

Special Learning Summit

— 2022 Spring —



# Lean on Me PRESS RELEASE

## ◆株式会社 Lean on Me について

社名: 株式会社 Lean on Me

所在地: (高槻本社)〒569-0093 大阪府高槻市萩之庄 5-1-1-502

(大阪支社)〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 1丁目 9番 20号 新中島ビル 8階 GH

(東京本社)〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル 12階

TEL: 072-648-4438

設立: 2014年4月1日

資本金: 2億1,130万円(準備金を含む)

代表者: 志村 駿介

URL: <https://leanonme.co.jp>

事業内容: 障がい福祉専用 eラーニング研修「Special Learning」(スペシャルラーニング)

## 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 Lean on Me 広報担当 引間 (ひきま) / e-Mail: [info@leanonme.co.jp](mailto:info@leanonme.co.jp)